れい わ ねん がつ はつか げつ ぜんこうちょうかいこうちょうこう わ
令和7年1月20日（月）全校朝会校長講話
おうだん ほ どう こころ ぜんべん
横断歩道で心がけることは（前編）

きょう がつ はつか だいかん い こよみ うえ ねん もっと さむ ころ
今日1月20日は、大寒と言って、暦の上で、1年で最も寒いとされる頃です。
あくまで 暦の上でのことですので、2月、3月になっても、とても寒い日はきっと
あるでしょう。

ひるま じかん みじか じき うすぐら どうろ くるま き つ
さて、まだ昼間の時間が短いこの時期、薄暗い道路では、車などに気を付
けなければなりません。

じどう おうだん ほ どう わた みぎ み ひだり み いち
そこで、児童のみなさん、横断歩道を渡るとき、「右を見て、左を見て、もう一
どみぎ み おそ
度右を見て。」と教わってきたのではないのでしょうか。

みぎ さき み ひだり み
では、なぜ右から先に見るのでしょうか。ひょっとしたら、左から見てもよいのか
もしれません。しかし、 ちょうせんせい しょうがくせい みぎ ひだり みぎ おそ
校長先生が小学生だったときも「右、左、右」と教わって
いました。これには何か理由があるのでしょうか。

つづ つぎ ぜんこうちょうかい はな かんが
この続きは、次の全校朝会でお話しします。みなさんも、ちょっと考えてみて
くれたら、うれしいです。 ちょうせんせい はなし お
校長先生のお話、終わります。